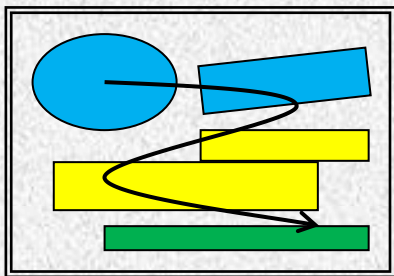


その3:レイアウトを考えよう



- ①色の区別をつけるとカラフルになります。
- ②どこにどんなことを書くか、全体のバランスを考える。
- ③読む人考えてスッキリまとめてみよう。
- ④余白をとる。ぐちゃぐちゃにならないよう気をつける。
- ⑤色に気をつけよう。濃い色、薄い色を使い分けよう。
- ⑥面白い本ならカラフルに。泣ける本なら淡い色に。本のイメージにあう色を考えよう。



作ってみました!

子ども司書に選んでもらった本を使って、実際にポップを作成しました。最初は、難しく考えたり、カッコ良く作りたいと焦っていました。

これまでに、子ども司書の先輩たちが作ったポップなどを参考に、どんどんイメージをふくらませていきました。かわいいイラストを書いてカラフルに仕上げたり、かわいいマスキングテープを使ってみたり、みなさんはじめてとは思えないくらい、ごうかなポップを作ってくれました。

自分で作成したポップをみてお友達や多くの利用者さんが借りてくれるときっと喜ぶと思います。普段からポップを作ってお友達と紹介しあったりするのでもいいですね。

第6期
子ども司書講座
新聞
第7号



専用コーナーを設置!

今回、みなさんががんばって作ってくれたポップは、「子ども司書おすすめ本コーナー」として図書館内に設置します。イラスト付きや、とてもユニークなキャラクターフレーズもあり、見ていてとても面白そうなものばかりです。ポップと一緒に子ども司書が選んだ本も展示・貸出します。ホームページにもけいさいいたします。

お楽しみに♪

次回の講座

次回の講座は、11月18日(土)午前10時~です。「子ども司書によるおはなし会」の練習をしますよ~♪お楽しみに♪